

## 誓 約 書

私は、この度の申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

- 1 観光誘客促進道民割引事業支援金交付要綱の規定に基づく決定に対し、異議は一切申し立てません。
- 2 商品行程の施設すべてにおいて「新北海道スタイル」構築に向けた取組を実施していることを確認します。
- 3 自己又は自社の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。  
また、次のイからキまでに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。
  - ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（令和3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
  - イ 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
  - ウ 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
  - エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
  - オ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持若しくは運営に協力し、又は関与している者
  - カ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
  - キ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者
- 4 感染症により、道が外出や往来の自粛要請を行った場合及び外出の抑制の注意喚起を行った場合における、該当地域及び期間の商品に係るキャンセル料について商品の購入者に求めません。
- 5 交付要綱別表1「警戒ステージを踏まえた「どうみん割り」の運用について」の内容を理解し、記載内容に即した取組を行うことを商品行程の施設すべてに確認します。
- 6 この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

申請者名称

代表者役職

代表者氏名

印